

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	漁港整備事業	コード	01-01-13-06	担当課係	日生総合支所産業課水産係
事業実施期間	平成13年度～		担当者	川邊 靖 徳	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	生活しやすいまちづくり			
	小項目	港湾・漁港			
	施策	漁港機能の充実			
電話	0869-72-1254				

事業について	
目的	漁港内での漁船とプレジャー遊漁船等との漁港利用上のトラブルを防止するために、係留施設、水域施設等を整備する。
対象 (誰のために)	漁業者及び漁港利用者
内容	国庫補助（県営）事業及び単県事業に対する負担金

事業の結果				
実施項目	17年度	回数など	回数など	回数など
漁港整備県工事負担金（補助）	14 %			
漁港整備県工事負担金（単独）	30 %			

事業費 (単位：千円)	事業費	12,999	財源	国庫補助金等	0	事業費	0	財源	国庫補助金等	0	事業費	0	財源	国庫補助金等	0	
	人件費	161	受給者負担	0	人件費	0	受給者負担	0	人件費	0	受給者負担	0	市債	0	市債	0
	合計	13,160	一般財源等	13,160	合計	0	一般財源等	0	合計	0	一般財源等	0	一般財源等	0	一般財源等	0

必要人員	0.02	人		人
結果指標①	結果指標名	漁港整備県工事負担金（補助）		
	結果指標量	14		
	単位	%		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	8,857,870	円	円
	単位当たりコスト①	—	円	円
結果指標②	結果指標名	漁港整備県工事負担金（単独）		
	結果指標量	30		
	単位	%		
	対前年比	—	0.00%	
	事業費	4,301,409	円	円
	単位当たりコスト②	—	円	円

事業の成果			
成果指標名	—	式又は説明	県営事業の負担金支出のみのため、成果指標の設定が困難。
成果指標量	0		
対前年比	—		
到達目標値		到達目標年度	平成24年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等：岡山県建設事業費市町村負担金徴収条例	漁港整備事業は漁業経営の安定のため必要である。
市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である <input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	負担率は条例で定められている。
手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	
成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	成果は向上している。
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価		評価区分
コメント	成果は向上しており、継続することにより漁業経営の安定を図る。	<A~E>
		C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	14	結果指標量②	30
目標値	結果指標量		

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。